

2012年

携帯サイトへGo!→  
携帯で教室便りが見られます



## 教室だより 10月号

### 目指すのは「自学自習で高校教材」

空いく雲にも秋の気配を感じるころとなりました。10月の異称、神無月（かんなづき・かみなしづき）は、秋の実りを神に感謝する「神無月」（「無・な」は現代の「の」にあたる）が語源との説が有力です。

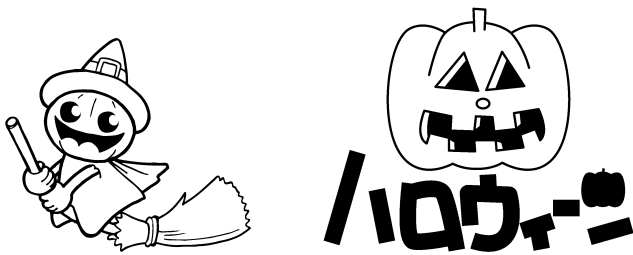
公文式の学習目標は、できるだけ早い時期に、「自学自習で高校教材」を学習することです。国語と数学は、他教科を学ぶときに必要な、物事を理解したり表現したりする「道具」となります。英語もまた、ますますグローバル化する世界での事実上の共通語として、さまざまな国の文化を吸収し表現するための「道具」となります。

お子さまには、公文式で、まだ学校でも教えてもらっていない高校レベルの教材を早い時期に自分の力で学び取る経験を積み、大学へ進んだり社会へ出たりしてからも、自分の力で自分の将来を切り開いていける、実り多き人生を歩んでほしいと願っております。

### 公文式の創始者・公文 公（くもん とおる）先生の言葉より

#### ” 「まだ小さいから無理」は親の思い込み

乳幼児にとって、新しい事柄を知ることは、まぎれもなく楽しく愉快なことです。「なぜ?」「どうして?」を連発するのも、その表れ。親が押しつけるのではなく、子どもの知識欲に合わせて、それが満たされる道すじを示してあげるだけで、子どもは自分の力で伸びていきます。たくさんの歌を聞かせ、本もたくさん読み聞かせましょう。そうすれば、語彙が豊富になり、記憶力も伸び、吸収する力は、その後の学習に生かされます。私は、公文式で算数ができるように特訓しなさいとか、英検合格を目標にして英語を勉強させなさいとすすめているわけではありません。文字を知って本を読む、あるいは数と親しみ数を操作する、母国語と違う体系の言語に触れて能力の幅を広げるということを通して、高い能力、柔軟な思考力を身につけた、学習好きな子どもに育てましょう、ということをお願いいたします。また、幼児にはそれを受け入れる能力が、十分に備わっているということを知っていただきたいのです。



2012年 10月の学習日

日 月 火 水 木 金 土

	1	2	3	4	5	6
7	8 <small>体育の日</small>	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

本市場教室日□

黄剱教室日△

公文式本市場教室 火・木 3~7時 TEL 186-61-4936(上平方)

横剱教室 月・水 3~7時 TEL 61-8891(福島方)

指導者: 新妻ゆき子 携帯090-2260-0671

Eメール:yvonne-yukiko@mbi.nifty.com

携帯アドレス:yvonne-1682-yukiko@docomo.ne.jp

ゆきこくもん

検索

ホームページ <http://www.yukiko-kumon.com>

今月のことわざ

おにの目にも

なみだ

やさしい心などない冷酷な鬼でも、ときには、なみだを流すことがある。つめたく、なまけ知らずに見える人でも、やさしい気持ちをしめすことがあることのとたとえ。  
「あの、こわいおじさんが、小犬をかわいがっていたよ。鬼の目にもなみだだね。」  
〜も田村「ことわざ」より

様

# 公文をもっとわかってください(19)

## 【第19回】公文式学習法

### 1. 現在の学力を把握する〈学力診断テスト〉

公文式の教室では、入会希望の子どもには必ず学力診断テストをします。このテストは、子どもを選別するためのものではありません。今後の学習を進めるために、その子どもの現在の学力をはっきり見きわめるためのものです。

現状を見きわめることなく、その対処法を考えることはできません。

学校の授業についていけない子どもが出るのは、子どもたちの学力差を無視して、一斉授業を行うからです。

公文式では、学力診断テストにより、一定時間にどれくらいの問題を正解したか、やり方はどうか、ミスがあったらその原因は何かなど、様々な視点から、その子どもの学力の実態を分析します。

そのうえで、公文式教材のどこから学習を始めるのがよいか(公文式では「出発点」と呼んでいます)を決定し、半年後、1年後、さらには2年後に、学習がどこまで進むかの「見通し」を立てるのです。

公文式の学力診断テストは、その後の学習をスムーズに進め、勉強に対する意欲と自信をわき立たせ、短期間のうちに学年相当に追いつき、追い越して伸びていくために、必要なものなのです。

### 2. らくらくできる〈出発点〉

学力診断テストで、その子どものその時の学力を見きわめたら、学習の出発点(教材を何教材の何番から始めるか)を決めていきます。この出発点は、学年をほとんど考慮せず、あくまで学力に合わせて決定されます。

したがって、算数・数学の場合で言えば、中学生でも、あるいは高校であっても、必要と判断すれば $6+5=$ といった小1相当の学習から始めることもあります。また出発点は、子どもがわかるところ(理解のちょうど)よりも低めの、すらすらできるところ(作業のちょうど)にするのが普通です。公文式では、まず「できる」経験をたくさん積んで、自信と意欲を育て、学習量をこなす力をつけます。これらの「勉強力」があれば、学年相当に追いつくことも、学年をこえて伸びていくこともスムーズにできるからです。

### \*ゆき子の一言コラム

**\*お願い！電話をかけたら、必ず10円お願いします。**

#### 「ほめ方」

アメリカ合衆国のコロラド州になる学校の校長が新聞に寄稿したのですが、参考になります。

ぜひ活用して我が子にやる気を！

- |                              |  |
|------------------------------|--|
| 1. わあ、えらい！                   | 23. 今日のようにがんばるといいですね。                            |
| 2. 時間内にできましたね。               | 24. あなた自身に誇りを持つべきです。                             |
| 3. 本当にあなた自身に打ち勝ちましたね。        | 25. 努力しました！                                      |
| 4. よくできました。                  | 26. そんな風にやるといいと思います。                             |
| 5. いい進行具合ですね。                | 27. 本当によくがんばっていますね！いつものように。                      |
| 6. 今のようにがんばってください。           | 28. とても印象的です。                                    |
| 7. どんな風にしてこんなすばらしいことを考えたの？   | 29. かつてないことです！                                   |
| 8. こんな立派にやり遂げたのを見たことがありませんよ。 | 30. 偉大なる進歩です。                                    |
| 9. それなのよ。                    | 31. 嬉しいです。あなたがよくがんばったから。                         |
| 10. 見事です！                    | 32. 集中するのが上手です。                                  |
| 11. 毎日よくなっていますよ。             | 33. 進歩が見られてとても嬉しいです。                             |
| 12. すばらしいことです。               | 34. 不思議なくらいすばらしいです。                              |
| 13. できるってわかっていました。           | 35. きれい！   |
| 14. よく学んでいます。                | 36. 完全です。  |
| 15. 本当に今日は一生懸命やりました。         | 37. 全部きれいにできてます。                                 |
| 16. そういう風にするんです。             | 38. ちょうどいいぐあいです。                                 |
| 17. 続けてチャレンジしてください。          | 39. 冴えていますね！                                     |
| 18. 本当にそれがよくできるのよね、あなたは！     | 40. そうなのよ！今日も冴えていますね。                            |
| 19. 勉強の速度が誰よりも速いです。          | 41. すぐ問題を解決しましたね。                                |
| 20. あなたをとて誇りに思います。           | 42. 覚えていたんですね！                                   |
| 21. ほんとうによくがんばりました。          | 43. 本当に進歩していますよ。                                 |
| 22. 一生懸命なのを見て嬉しいです。          | 44. あなたは、それがわかっていますよ。等<br>良いことをしたらどんどんほめてあげましょう。 |